

九州

九州支社

〒810-0001 福岡市中央区天神3丁目10番20号（KGC天神ビル東）
電話092・741・4605 FAX092・741・1732
kyusyuu@deca.co.jp

業務表彰制度導入を

建コン協九州、熊本市と意見交換

熱中症対策なども要望



交換会を同市内で開いた。建コン協は業務成績に基づく表彰制度の導入に向けた市の検討状況を確認し、熱中症対策を踏まえた余裕ある履行期間の設定などを要望した。市からは新たに制定した熊本市公契約条例への協力依頼や、現場の実務者レベルで発注業務の在り方を議論する機会の創設の提案があった。

意見交換は冒頭を除いて非公開で行われた。建コン協から市への個別提案は、▽業務表彰制度の導入▽BIM/CIM導入の見直し

▽地域コンサルタントと広域コンサルタントのJ-V制度導入。業務表彰制度の導入は、市が24年度の意見交換で早期の創設を目指して検討するとの考えを示した。これを受け、建コン協が市に対して現在の検討状況を確認した。市は表彰制度導入に向けて「他自治体の事例を参考にしながら評価手法などを分析している」と引き続き、導入に向けて前向きな姿勢をみせた。

BIM/CIM導入の見直しについては、建コン協が業務効率化や災害対応の迅速化など、DX推進のために避けては通れないと要望した。市はBIM/CIM活用に適した業務がないと回答し、建コン協は試行業務を実施するよう改めて検討を求めた。

建コン協は県内企業単独では履行が難しい高度な技術が求められる業務で、技術移転が期待できることから地域コンサルと広域コンサルによるJ-V制度導入を求めた。市は国や他自治体の事例や動向を踏まえて検討すると答えた。

個別提案以外では、第4四半期に納期が集中する履行期限の平準化に向けた一層の取り組み強化や、夏季の熱中症対策についても意見交換した。熱中症対策は猛暑日が増加傾向にあり、

屋外で行う調査・測量業務で暑さ指数（WBGT）を軸に猛暑日を考慮した履行期間を設定するよう求めた。市も適正な履行期間の設定を課題として捉えており、庁内での議論を深めるとの考えを示した。

このほか市からは26年4月に施行される発注業務での受発注者の責務を定める「熊本市公契約条例」の説明があり、受託事業者側に求める適正な労働環境確保に関する誓約書の提出などが着実に進むよう、建

コン協に協力を求めた。併せて同日のような建コン協、市の幹部が出席する意見交換に加え、現場の実務者同士で話し合う機会を新たに設けることを市が提案。建コン協も実施可能性などを含めて検討すると応じた。

建設コンサルタント協会（建コン協）九州支部（種山泰治支部長）は29日、熊本市との2025年度意見